

# 令和2年度 学校関係者評価報告書

《評価対象期間 平成31年(令和元年)度》

令和2年10月  
多治見看護専門学校

## 1 学校関係者評価の実施方法及び公表について

学校関係者評価の実施にあたっては、令和2年8月27日に学校運営評価会議を開催しました。学校運営評価員の皆様には、施設見学後、「平成31年(令和元年)度自己評価報告書」について説明し、評価結果に対するご意見をいただきました。多くの貴重なご意見やご指導に対して、感謝申し上げます。

評価結果は、本報告書として取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、それらの質の向上に努めるとともに、ホームページ等に公表します。

## 2 学校運営評価員

- 青木京子氏（公益社団法人岐阜県看護協会会長）  
東智美氏（地方独立行政法人岐阜県立多治見病院副院長兼看護部長）  
原頼子氏（訪問看護ステーション陶の里管理者）  
若原明美氏（岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課看護対策監）  
山本知枝子氏（医療法人陽和会春日井リハビリテーション病院看護副部長）

## 3 評価結果

### (1) 評価項目ごとの評価点

評価点：よい・・・5、ややよい・・・4、普通・・・3、やや不十分・・・2、不十分・・・1

評価項目	評価点
1 学校経営	4.0
2 学科運営	4.0
3 入学・卒業対策	4.2
4 学生生活への支援	4.2
5 教職員の育成	3.2
6 管理運営・財政	3.4
7 施設設備	2.4
8 社会貢献・地域活動	3.2

### (2) 評価項目ごとの意見及び今後の対応 別紙のとおり

(3) 総評

全8項目に対し、評価員による評価の平均値は3.6(5段階評価)で、本学の学校運営、教員活動は概ねよいと評価をいただきましたが、しかし、7施設・設備では「やや不十分」という評価を受けました。また、5教職員の育成、6管理運営・財政、8社会貢献・地域活動についても、改善に努める必要があるものと考えます。

今回の評価でいただいたご意見を踏まえ、早期に改善できることは今年度に対応したいと考えます。また、長中期的な取り組みを要する事項については、検討の上、計画的に改善・向上に取り組みたいと考えます。